

無曝気循環式水処理技術実証事業

実施者：高知市・高知大学・JS・メタウォーター(株)共同研究体

標準法に代わる省エネ型水処理技術！
既存施設を活用しながら消費電力量を大幅削減！

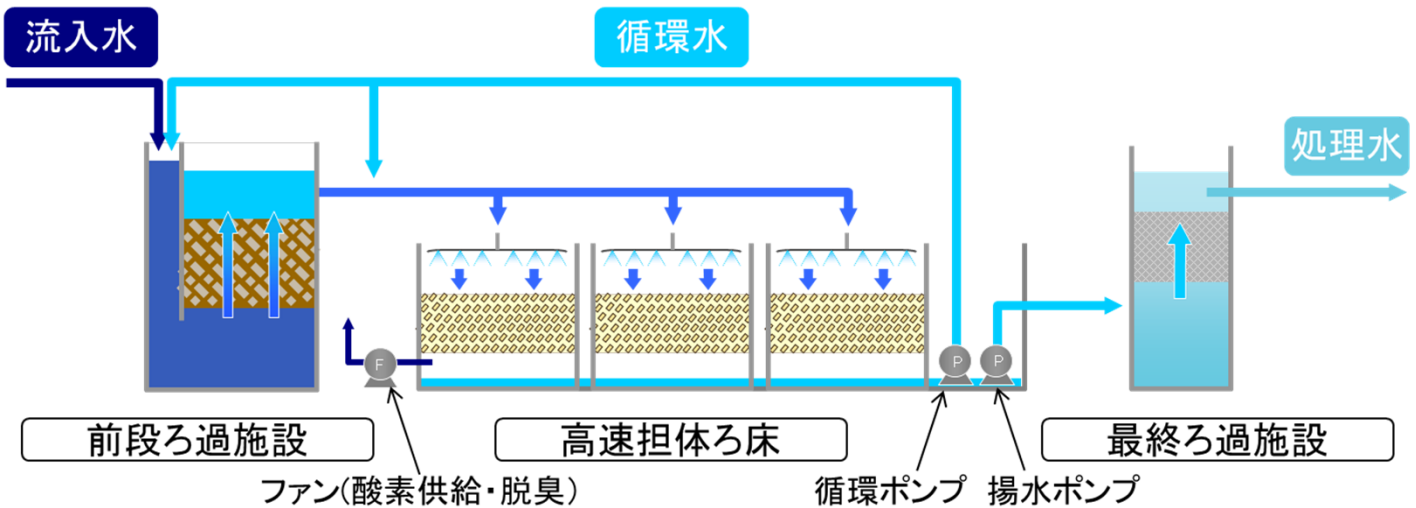
【技術概要】

- ① 気液接触方式での酸素供給により、消費電力量を大幅に削減
- ② 高速担体ろ床処理水の循環や、最終ろ過により、安定した処理水質を確保
- ③ 既存の標準法施設を活用することが可能



高速担体ろ床上部

【実証技術のフロー】



《 実証成果 》

- 計画放流水質区分：**BOD 10~15 mg/L以下**に適合
⇒高負荷運転時においても適合(既設標準法の処理能力の25%増水量)
- コスト削減(日最大水量5万m³/日規模を想定。標準法と比較)
⇒**建設費 10%削減**、**維持管理費 36%削減**、**消費電力量 53%削減**